

NEWS RELEASE



国土交通省

国土交通省 近畿運輸局

問い合わせ先
(所属) 観光部 観光地域振興課
(担当) 廣岡、小島
(電話) 06-6949-6411

平成30年5月23日

**「若旅授業の意義と素晴らしさ」と題して、
5月31日(木)京都学園大学で【若旅★授業】
を実施します！**



近畿運輸局では、**若者が旅**を通じて今まで知らなかった世界と触れ合うことで視野を広げ、生きる力を伸張させていくための第一歩となる「旅に出たい、出よう」という気持ちへの働き掛けを行うべく、若者旅行振興に向けた取組の一環として平成30年5月31日(木)に京都府亀岡市の**京都学園大学【バイオ環境デザイン学科：原 雄一教授】**で、バイオ環境学部1回生79名を対象に、「**若旅★授業**」を実施します。

昨年も好評を博しました、**一般財団法人京都ユースホステル協会事業部長の佐藤隆芳氏**を講師としてお招きし、『若旅授業の意義と素晴らしさ』と題して授業を行います。
(講師のプロフィールは、別紙をご覧ください。)

記

1. 実施日：平成30年5月31日(木) 11:10～12:40
2. 実施校：京都学園大学 バイオ環境学部1回生79名
3. 実施会場：京都学園大学 4階講義室
(京都府亀岡市曾我部町南条大谷1-1)
4. 講師：**佐藤 隆芳 氏**
一般財団法人京都ユースホステル協会 事業部長
※プロフィールは別紙参照



※取材を希望される場合は別紙申込書により、5月30日(水)までにご提出をお願いします。
(FAX：06-6949-6135)
※当日の「若旅★授業」の聴講・カメラ撮りは可能です。
※一般の方は聴講できません



配布先：青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ

(別紙)



講師：佐藤 隆芳 氏

一般財団法人 京都ユースホステル協会 事業部長

〈プロフィール〉

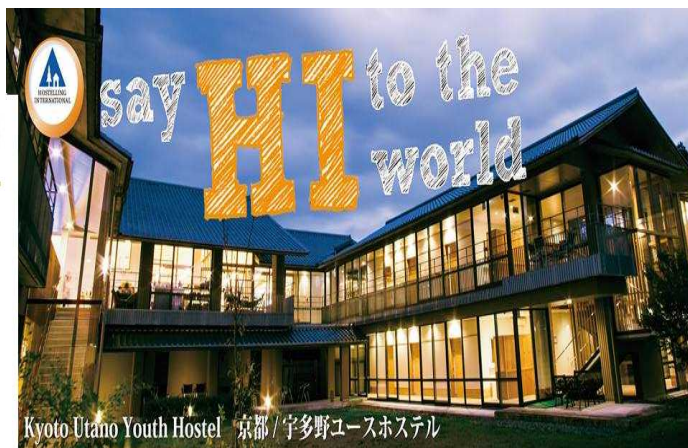
1972年生まれ、東京出身。10代後半グラフィックデザインを学び、デザイン事務所に勤務し広告デザインを中心に手掛ける。その後20代半ばより約2年、放浪の旅に出る。その中で農業学校のスタッフやボランティア活動の経験を踏まえ、1999年（一財）京都ユースホステル協会に入職。

宿泊施設としてのユースホステルの運営やNPOの中間支援組織への出向を経て、現在事業部長として青少年育成や国際交流、旅行事業等の事業活動部門を担っている。

〈講師からのコメント〉

旅の中でのひとやもの、文化などの出会いや交流を通して自己成長をした体験を、これからの若い人に経験してもらいたいと思っています。

京都市宇多野ユースホステル



『若旅★授業』若者旅行振興の取組について①

近畿運輸局及び観光庁では、学生に旅の素晴らしさを伝え、自分の将来を考えるきっかけとなる『若旅★授業』の実施校を募集しています。

目的・ねらい

- 近年の若者の旅離れを受け、若者に旅の素晴らしさを知ってもらい、「旅に出たい、出よう」という気持ちへの働き掛けを行う。
- 旅に出ることでこれまで知らなかった世界と触れ合う体験をした講師から旅の話を聞くことでグローバルな視点を持ってもらう。
- 講師に旅がキャリアにどう活かされた等についての話を聞くことで自分の将来の可能性を知ってもらう。

実施までの流れ



実施要件

- 1コマ(45分～50分)が基本ですが、2コマでも対応可能。
- 対応学年は全学年。学年全体/クラス単位で対応可能。
- 一年中実施可能。
- 主に、講演形式での開催となりますが、グループワークでも対応可能。



実施実績

- 平成27年度
京都府立城陽高等学校(講師:西垣良一氏)
奈良県立奈良朱雀高等学校(講師:長田佳子氏)
- 平成28年度
大阪物療大学(講師:太田均氏)
兵庫県立鳴尾高等学校(講師:久米研二氏)、
立命館高等学校(講師:平岡慎也氏)
- 平成29年度
京都学園大学(講師:佐藤隆芳氏)、
鈴鹿大学(講師:佐藤隆芳氏)
滋慶おもてなし&ブライダル・観光専門学校
(第1回講師:長田佳子氏、第2回講師:久米研二氏)

『若旅★授業』若者旅行振興の取組について②

授業例

兵庫県立鳴尾高等学校 国際文化情報学科クラス (平成28年10月28日)

講師:久米研二さん ソールドアウト株式会社代表取締役

テーマ:『誰かにオススメしたくなる!旅のパンフの作り方』

クラスがイギリスに研修旅行に行くことになり、生徒自身によるガイドブックの作成アドバイスの講師として広告宣伝会社でインバウンド向けの観光パンフレット・HP・ポスターなどを手がけられているプロの久米研二氏に授業をしていただきました。パンフレット作成に重要なキーポイントを3点教えていただきました。

- ①ターゲット(誰に向けたものなのか)
- ②テーマ(伝えたいことは何か)
- ③コンセプト(その内容)

授業後の感想

ターゲット、テーマ、コンセプトをしっかりとすることが、パンフレットを作る上でとても大切であることがよくわかった。

何気なく読んでいる一冊のパンフレットにも、たくさんの工夫があることを知り、それをわかったうえで読んで見えたくなった。

ただ有名な場所を紹介するだけでなく、1日のプランを盛り込んだパンフレットを作りたい。また、地図を入れるのが大切と聞いて実践しようと思った。



講師紹介

- ◆長田 佳子氏(株式会社リクルートスタイル「九州じゃらん」編集長)
- ◆西垣 良一氏(シェアハウスMATSURI代表)
- ◆平岡 慎也氏(立命館大学情報理工学部4回生)
- ◆福井 良氏(リーガロイヤルホテル京都 販売促進担当課長)
- ◆太田 均氏(観光コンサルタント)
- ◆久米 研二氏(ソールドアウト株式会社 代表取締役)
- ◆佐藤 隆芳氏(一般財団法人京都ユースホステル協会事業部長)

※講師プロフィール詳細 <http://www.tb.mlit.go.jp/kinki/koutsu/kankou/wakatabikinki.html> 《※講師役職名は講師登録当時の内容を記載》

取材申込書

《送付先》

近畿運輸局 観光部 観光地域振興課

担当：小島 宛

F A X : 0 6 - 6 9 4 9 - 6 1 3 5

締切：平成30年5月30日（水）

「若旅★授業」の取材を申し込みます。

平成30年5月31日（木） 11:10～12:40

【対象：京都学園大学 バイオ環境学部1回生】

社名・所属

所属記者クラブ

お名前

電話番号

メールアドレス